としょかん

第 212 号
平成 29 年 2 月 1 日
宇都宮市立
中央図書館
東図書館
南図書館
上河内図書館
河内図書館

読めば愉快だ宇都宮
UTSUNOMIYA

せきぐちゆきさんコンサート
宇都宮工業高校との共演

雀宮中学校の合唱

雀宮中央小学校の南中ソーラン

第212号の主な記事

1面　第5回南としょかん祭・読書生活
2面　第5回南としょかん祭・うつのみやの魅力再発見・ぶらりさんぽ
3面　図書館サービスあれこれ・調べ方のツボ
4面　としょかんめぐり：第18回　芳賀町総合情報館

読書生活

本の魅力

読書会まどか会長
小原　矩子

「読書会まどか」に入って、五年になります。今月のテキストは、松本清張の『半生の記』です。今までに『西郷札』『或る(小倉日記)伝』『神々の乱心』を読んでいるので、清張の自叙伝『半生の記』を、大変面白く読んでいます。

高等小学校しか出ていない彼の、コンプレックス、父、峯太郎の出生の秘密、子どもの頃の貧しい日々、記憶に残るできごと、処女作『西郷札』は、賞金が目当てだったようです。入選して、それから小説を書き始めました。苦労に苦労を重ね、いろいろな作品が生まれたのですね。

今までのテキストのなかで、特に心に残る作品は、イサク・デネッセン著『アフリカの日々』です。貴族ブロル・ブリクセン男爵と結婚して、アフリカに渡り、コーヒー園経営者になりますが、夫から性病をうつされ、離婚します。農園への愛着、アフリカの自然とそこに住む人々への愛情がこの破局から立ち直らせたのでした。たくましい彼女の生き方に惹きつけられました。

これからも、どんな本に出会うのでしょうか、楽しみです。

第５回南としょかん祭を開催

11月13日（日）に、南図書館で「第５回南としょかん祭」を開催しました。

この催しは、『図書館から地域へ～人の輪をひろげよう～』をテーマに、地域の学校、団体、企業にご協力いただき開催されたもので、メインステージには４００人、全体としては、昨年度を大きく上回る七千人の方にお越しいただきました。

↓ ミニ新幹線

↑ せきぐちゆきさんコンサート
宇都宮工業高校との共演

メインステージでは、地元出身のシンガーソングライター、せきぐちゆきさんのコンサート、宇都宮工業高校音楽部の演奏、雀宮中学校合唱部の合唱、雀宮中央小学校の「南中ソーラン」が披露されました。宇都宮工業高校の演奏中には、せきぐちゆきさんがサプライズ登場し、「南図書館のうた」で共演しました。

↓ エコランドがやってくる

←リサイクル市

→おはなし会スペシャル

その他にも、ミニ新幹線・ミニソーラーカー、歴史講座、エコランドがやってくる、リサイクル市、クイズラリー、おはなし会スペシャル、おたのしみぶっく、小さい子向け工作教室、わくわくグルメ模擬店、みなみちゃんと写真をとろうなど、多くのイベントが実施されました。

うつのみやの魅力再発見「ひととまちと自転車」

12月4日（日）東図書館で、柿沼章（かきぬま　あきら）さん（宇都宮ブリッツェン運営会社、サイクルスポーツマネージメント株式会社代表取締役社長）と選手の小野寺怜（おのでら　れい）さんをお迎えして「ひととまちと自転車」と題した講演会を開催しました。

講演は、映像を見ながらお二人で対談するかたちで行われ、2016シーズンの結果報告や小野寺選手が自転車選手になった経緯、今後の自転車界の展望などをお話いただきました。また、小野寺選手には、代名詞となっているキメポーズを披露していただき、会場は大変盛り上がりました。

講演の終了後には、サイン会を行いました。お二人とも参加者の方と楽しく会話しながらサインや写真撮影に応じてくださり、ファンの皆さんもとても喜んでいました。

↑講演の様子
小野寺選手（左）柿沼社長

←　これぞ小野寺選手のキメポーズ！

ぶらりさんぽ

南図書館を３kmほど南下したところ、緑に囲まれた広々とした敷地の中に、宇都宮市環境学習センターがあります。

センターの中に入ると、たくさんの展示物が目に飛び込んできます。環境について、楽しく学ぶことができるクイズや、リサイクル用品で作られたゲーム等があり、時間を忘れて楽しむことができます。

また、センターの一角には、ごみ処理施設に集められた家具や自転車などの再生品が展示してあり、毎月抽選で希望者に有料で提供しています。

子どもから大人まで、楽しめる施設です。ぜひ、立ち寄ってみてください。

宇都宮市環境学習センター
（南図書館近辺）

図書館サービス あれこれ

「宇都宮を知ろう」観光・グルメ・歴史の本　コーナー編

中央図書館3階地域資料コーナーのカウンター近くの窓際に、「宇都宮を知ろう」コーナーを設置しました。

ここには、地域資料の中から、ガイドブックや民話・グルメ等、身近なテーマの図書をまとめてあります。

黄ぶなが目印「宇都宮を知ろう」コーナー →

宮染めの手ぬぐいと黄ぶなの折り紙を目印にしました。

また、観光などに役立つパンフレットをご自由にお持ち帰りいただけるように多数、用意しました。

テーマ別特集

その他に「本多正純」や「宇都宮藩戸田家」「宇都宮藩と江戸の豪商」「浄瑠璃坂の仇討ち」「明石志賀之助」等、宇都宮の歴史等に関するテーマ別の図書も随時特集しています。それらの関連資料リストも作成し配布しています。

なお、閲覧のみの資料もございますので、資料をお借りになる場合は、カウンター職員にお尋ねください。

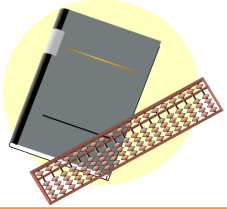
関連パンフレット →

調べ方のツボ

実際に図書館で質問を受けた事例を紹介するコーナーです。

ファイル：18

そろばんが室町時代（1336～1573）にあったかどうか知りたい。



調べ方

そろばんに関する本を調べたところ、歴史についての記載がなかったので、算数や数学に関する資料や、算数の伝来に関する資料を探しました。

回答

『数学小辞典』によると、「そろばん」が伝わったのは室町時代と記載があります。

『世界大百科辞典16』には、日本にいつ伝来したかは、はっきりしていないが、室町時代には普及していたと思われると記載されています。

データベース「ジャパンナレッジ」で調べたところ、『日本大百科（ニッポニカ）』には、「そろばん」は計算法とともに貿易商人あるいは渡明僧を通じて日本に伝えられたものと解説があります。また、中国で出版された『日本考』に、1573年ごろまでの日本のことが記されており、そこに「そろばん」のことが記録されていることから、1570年代には中国から船で運ばれたと考えられるとのことです。

参考文献

『数学小辞典』矢野健太郎・茂木勇・石原繁／編著　（共立出版　2010年）

『世界大百科事典　16』　（平凡社　2009年）

南図書館作成

としょかんめぐり

第18回　芳賀町総合情報館

「道の駅はが」の近く、芳賀町役場の南側に芳賀町総合情報館があります。総合情報館は、図書館・博物館・文書館の複合施設として平成20年10月に開館しました。

■特徴

複合施設の利点を活かし、博物館での展示について詳しく知るための本を図書館で特集するなど、展示と資料を関連づけて紹介する事で、利用者の利便性を高める工夫をしています。

また、主要な産業である「自動車」のコーナーや、町出身の洋画家、福田たねと、その恋人で、この地で「わだつみのいろこの宮」を描いた洋画家の青木繁、二人の子である福田蘭童の三人を取り上げた「福田たね・青木繁を知る」コーナーを設けるなど、芳賀町ならではの展示にも力を入れています。

ガラス張りの明るい館内は、車椅子でも使いやすいユニバーサルデザインとなっていて、子どもでも手が届きやすいように低めの本棚が設置されています。

↑　館内を彩るステンドグラス
作品名「ステンドグラス　わだつみのいろこの宮」　作者　菊池健一

→福田たね・青木繁を知るコーナー

→お話し室

子ども向けのサービスでは、毎週水曜日の午前中に、お子様連れの方にもゆっくり本を楽しんでもらおうという趣旨の「あかちゃんたいむ」を実施しています。

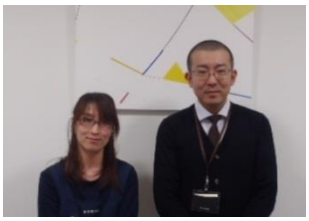
その時間帯に合わせ、お話し室では、英語講師による「えいごであそぼ！」を開催しています。これは未就学児を対象に、英語で絵本を読んだり、英語の歌を歌ったりする、英語と楽しくふれあえる時間として、毎回たくさんの方が参加されています。

■利用するには

資料の貸出ができる方は、芳賀町に在住・在学・在勤または、芳賀郡市町、および広域利用協定を結んでいる市町の在住者です。情報館図書利用者カードを作るには、ご本人の住所・氏名を証明できるものをお持ちください。

■図書館員から一言

町をあげて子どもの読書活動を推進しています。「あかちゃんたいむ」「えいごであそぼ！」「夏休みスタンプラリー」「ぬいぐるみおとまり会」などのイベントを実施し、子どもが来館しやすい環境づくりを目指しています。



↑　お話を伺った
佐藤さん（右）と大島さん（左）

DATA
芳賀町総合情報館

■所在地　〒321-3307
芳賀町祖母井南1-1-1
■連絡先　028-677-2525
■休館日　月曜日（祝日の場合は翌日）・年末年始・臨時休館日
■開館時間
午前9時30分～午後7時（平日）
午前9時～午後6時（土・日・祝）
■ホームページ
http://www.town.haga.tochigi.jp

◆編集後記

「としょかんめぐり」は、宇都宮市民でも利用できる市外の図書館を紹介してきました。ぜひ、市外の図書館にも足を延ばして行ってみてください。次号からは、市内の各施設を紹介する予定です。（南）

館報としょかん　第２１２号

ホームページ　http://www.lib-utsunomiya.jp/

（編集発行）

中央図書館	明保野町７番５７号	〒320－0845	TEL028－636－0231
東図書館	中今泉３丁目５番１号	〒321－0968	TEL028－638－5614
南図書館	雀宮町５６番地１	〒321－0121	TEL028－653－7609
上河内図書館	中里町１８２番地１	〒321－0414	TEL028－674－1123
河内図書館	中岡本町３３９７番地	〒329－1105	TEL028－673－6782